

DACS-1500 デジタル出力状態読取機能付 説明書
製品型式 DACS-1500-DOR

DACS-1500-DOR は、DACS-1500標準版に、デジタル出力状態読取機能を追加したものです。この機能により、アプリケーションプログラム側にて、出力状態をいつでも読取ることが出来ます。

DACS-1500のデジタル出力は、電源投入時に全ビット0出力の初期状態となり、その後、アプリケーションプログラムにて、Wコマンドを送信することにより、出力状態を変更することが出来ます。この出力状態は、USBプラグを抜くとか、パソコンの電源を切断しない限り、Windowsを再起動しても初期化されることはなく、変化することはありません。従って、アプリケーションプログラムを再起動したような場合に、それ以前の出力状態を確認するのに、この読取機能を有効に使用することが出来ます。

まず、DACS-1500標準版の説明書をご覧ください。

デジタル入出力機能の詳細、入出力信号の電氣的仕様、およびUSBインターフェースの詳細は、DACS-1500標準版の説明書をご覧ください。

標準版の機能はそのまま使用できます。

DACS-1500 デジタル出力状態読取機能付では、DACS-1500標準版の動作仕様に追加して、出力状態読取機能が使用出来ます。デジタル入出力に関しては標準版と同じ動作をします。

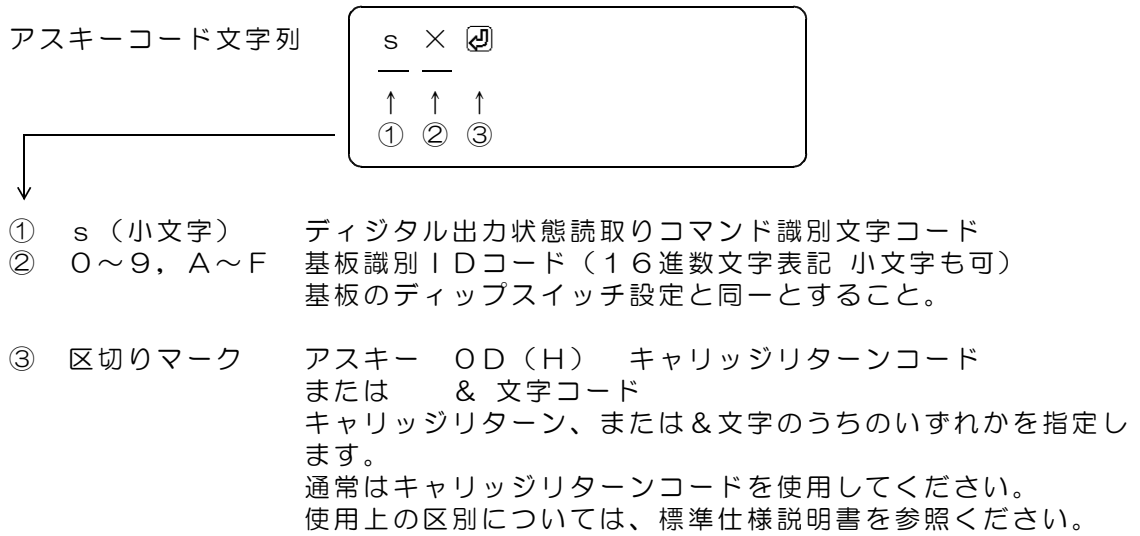
(注) AD変換制御機能は使用できません。

作成 2006. 9. 27

製造販売

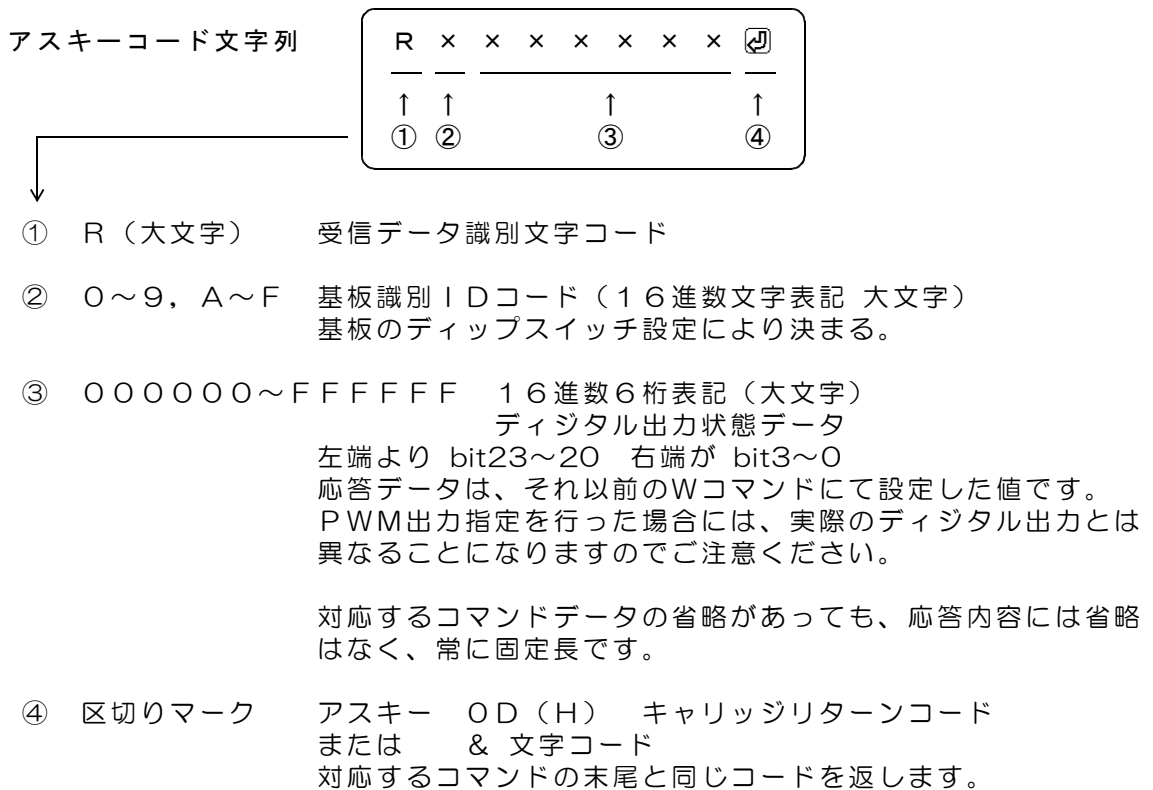
ダックス技研株式会社
〒709-1203 岡山県岡山市南区西紅陽台1-58-650
TEL 08636-2-0782 FAX 08636-2-0395
ホームページ <http://www.dacs-giken.co.jp>

1. デジタル出力状態読取りコマンドデータ形式 (PC → DACS-1500)



2. デジタル出力状態データ形式 (DACS-1500 → PC)

デジタル出力状態読取りコマンドの応答としてDACS-1500がホストに送信します。



(完)